

令和6年度こころのケア講演会

落語で学ぼう

精神障害者が落語?!
これって、笑ってええんやろか...



またき亭いっぱい

精神障害は怖い、危ないと誤解されがちで、とても分かりにくい病気です。

今回は、またき亭いっぱい氏の精神障害体験から作った落語と彼を支援してきたソーシャルワーカーの村上貴栄氏のお話から対応のヒントを学びましょう！

精神障害のこと ～心の病への対応のいろは～

2025年2月8日(土)開演 14時(開場 13:30)

会場：京都社会福社会館1階ホール 【入場 無料】

お話し：またき亭いっぱい氏 (精神障害当事者・啓発落語家)
/村上貴栄氏 (京都光華女子大学)

司会：協力理事 知名純子 (京都精神保健福祉士協会会長)

主催：一般社団法人京都精神保健福祉協会 ・ 京都精神保健福祉士協会

「落語で学ぼう精神障害のこと～心の病への対応のいろは～」

「精神障害者が落語を演るって・・・これって笑ってええんかなと思う人がほとんどだと思います。ですが私の落語は大いに笑ってくださいね。そうしないと私の方がいっぱいいっぱいになってしまいます」

またき亭いっばいとは

平成19年からデイケアで落語を開始。現在は就労継続支援B型事業所まんまるに通う。自らの体験を落語にして、村上氏と一緒に全国各地で精神障害の啓発落語を演じる。第8回精神障害者自立支援活動賞(当時、リリー賞)受賞。社会福祉法人明日葉ピアサポーターズクラブ with どんぐりでピアサポーター活動も行う。

今回の寄席では、またき亭いっばいさんが精神障害体験から作った落語と、彼を支援してきたソーシャルワーカーの村上貴栄さんとの掛け合いで笑いを交えて精神障害とその対応について話していただきます。みなさまのご参加お待ちしております！
お話し：またき亭いっばい氏(精神障害当事者・啓発落語家)



村上貴栄(京都光華女子大学 社会福祉専攻・精神保健福祉士)

申込方法



必要事項を記入の上、FAX、メール、もしくは右記QRコードからフォームにてお申し込み下さい。定員になり次第締め切ります(2月5日必着)
定員： 対面(会場)50名(先着順)ZOOM視聴 50名(先着順)

①氏名(フリガナ) ②住所 ③当日連絡可能な電話番号 ④所属団体等

*zoom視聴をご希望の方には、後日、招待状をメールにて送付しますので

⑤ 招待状送付先メールアドレス もお知らせください。

申込先: (E-MAIL)k_shf_kyokai04@yahoo.co.jp
〒604-8804

京都市中京区壬生坊城町48-6 一般社団法人 京都精神保健福祉協会 事務局

(TEL & FAX) 075-822-3051(月～金 午後1時～5時)

■ 主催: 一般社団法人 京都精神保健福祉協会 ・ 京都精神保健福祉士協会